

ふくしま

再生 短信

飯館村佐須行政区地域活性化協議会
3/24 「体験宿泊施設」 (仮称) 竣工式・落成式

次世代への架橋に



2019年3月24日午前10時、飯館村佐須地区旧佐須小学校体育館東脇において、村民ほか70余名参加し飯館村佐須行政区地域活性化協議会（会長・菅野宗夫さん）および認定NPO法人ふくしま再生の会（理事長・田尾陽一さん）共催により「体験宿泊施設」（仮称）竣工式・落成式が田尾さんの司会で進行。



写真(上から):
健康医療ケアチ

ーム挨拶。協議会副会長・佐藤公一さんから(株)芳賀沼製作に感謝状。東京芸大・武蔵美生は施設総合企画展示。

山津見神社 権禰宜・加藤 啓介さんの神事により竣工式を恙無く終えた後、協議会長・菅野宗夫さんが「非日常の日常化の中で次世代にどう繋ぐか模索、昨10月農政局から農泊事業へ交付決定、厳寒の最中再生の会

のコーディネートで突貫工事、移築した仮設のログハウスの重みを受けとめふれあい交流に活用して参りたい」と経過報告。菅野典雄村長「思いやりの心が大切、佐須の取組に注目」菅野新一村会議長「交流人口増に期待」健康医療ケアチーム・相澤力さん・中町芙佐子さん「100歳まで上手に生活」。(株)芳賀沼製作様と(株)大槻様に感謝状贈呈、芳賀沼伸社長「仮設住宅は移築再生を意識、息の長い取組み」大槻卓也社長「地域の先人の知恵借りて水確保実現」。田尾さん「150名以上から300万円超の寄付、故清水韶光氏

(高エネルギー加速器研究機構名誉教授) 遺贈基金に謝意」。乾杯音頭は協議会顧問・菅野永徳さん。内覧会の後、12時公民館で昼食会、愚真会(佐藤公一会長)そば打ち実演、村の野菜天、お赤飯と共に振舞われた。相澤医師講話「笹を食べているパンダはなぜ筋肉隆々なのかー腸内細菌との共生ー」あり、13時会を閉めた。(文責・撮影:若林一平)

写真(左上から時計回り):竣工式でお祝いを受ける宗夫さん。菅野典雄村長から落成お祝い。施設東面エントランス。同南面。同北西面。客室入り口。